

目次

I 平成30年度 執行一覧

平成30年度 井上円了記念助成 執行一覧 7

II 平成30年度 個人研究 研究報告書

【大学院学生】

氏名	表題	頁数
1) 荻 翔一	在日コリアンの教会再建の阻害要因に関する研究 —戦後における韓国系ホーリネス教会の再建過程に注目して—	13
2) 陸 英善	感情制御の日韓比較	16
3) 倉矢 匠	ジェンダー平等主義者に対する反応 —フェミニストとメニニストの比較を通じた検討—	19
4) 滝口 雄太	日常の嘘に関する諸調査 顕在的な疑わしさと潜在的な疑わしさに着目して	22
5) 鷲尾 拓郎	圧受容器反射による自律神経活動の変容が 脳循環調節に与える影響	25
6) 守谷 侑美	無細胞マイクロ流体デバイスを用いた ナノ粒子の血管透過性評価	28
7) 新海 航輝	新型d-type トリコテセンの創製と構造・性状解析	31
8) 田中 千智	ヒト皮膚培養細胞の炎症モデルを用いた抗炎症物質の探索と機 能解析～市販精油をターゲットとして～	35
9) 足立 健太郎	トリコテセン系かび毒の網羅的MS/MSデータベースの 構築を目指して	38
10) 榎本 茂朗	好塩性を中心としたPolyextremophilesの分離解析	42
11) 齋藤 圭汰	階段式魚道内の礫堆積がウグイの遡上および 滞留行動に及ぼす影響	45
12) 遠藤 慧	実用化を目指したZymomonas mobilis ZEM1390株の 変異箇所解析	49
13) 山田 雄介	グルタミン合成酵素GS1;1に対するSLの役割について	52
14) 堀内 愛実	アカパンカビの呼吸鎖複合体Iとalternative NAD(P)H dehydrogenaseの機能解析	55
15) 堀口 元気	二酸化炭素形態の違いによる水陸両生植物の 光合成沈水順応機構の比較	58
16) 眞塩 悠平	メンタルヘルス不調の改善に運動が与える影響の解明	61
17) 野間 爽也佳	自閉症候群(ASD)の性差に関連する脳部位でのCollapsin response mediator protein 4(CRMP4)欠損による遺伝子発現の変 化	64

18)	Perera Ishara	Genetic and molecular analysis of low phytic acid trait in rice.	67
19)	織田 明里	成熟雌ティラピアの終神経節で、雄性ホルモンによってGnRH3ニューロンが増加する際に介在するシグナル伝達経路について	70
20)	山口 友輔	アカパンカビのキチン合成酵素chs遺伝子群の機能解析	74
21)	新井 真子	円石藻ココリスの形成は酸性多糖比率が炭酸カルシウム結晶成長を制御している	77
22)	中川 侑香	血管内皮細胞から分泌されるプロスタグランジン ₂ の量的変化 -マイクロチップ灌流培養システムを用いた研究-	80
23)	北村 大樹	重金属汚染に対するウグイ(Tribolodon Hakonensis)の環境応答	83
24)	細川 佳輝	共感性和同調性の関係、および脳活動との関連の検討	辞退
25)	白石 加奈	胎生期バルプロ酸ナトリウム曝露マウスのシナプス異常と遺伝子発現変化	86
26)	進藤 真登	硫酸イオン欠乏条件におけるD27を介した葉の老化機構の解明	89
27)	千明 脩人	糖修飾トリスビピリジン鉄錯体の合成とイオン応答性の評価	92
28)	天野 善継	ゴシポールに対するアルデヒド基導入およびその糖修飾とそれら機能	95
29)	平田 翔也	シロイヌナズナゲノムの超高深度シーケンシングによる変異誘発処理当代における効率的な変異検出系の開発	99
30)	Agarwal Srishti	Dual Drug loaded Niosomes for Breast Cancer Therapy (乳癌治療のための二薬含有ニオソーム)	102
31)	田沼 友理	Synthesis and Characterisation of Magnetic Endohedral Fullerenes	111
32)	石塚 綾	終末糖化産物による骨質劣化への影響とトコリエノールによる予防の可能性	115
33)	金子 沙妃	がん幹細胞発がん理論に基づいた食品機能性成分の組合せによる前立腺がん予防法の提案	119
34)	品川 明穂	女性アスリートの疲労骨折の一次予防における栄養素摂取が血中ホモシステインに及ぼす影響	123
35)	飯村 泰弘	持久性運動トレーニングに伴う静脈コンプライアンスの増大が安静時および運動時の循環応答に及ぼす影響	127
36)	中井 真悟	低周波治療器を用いた理学的介入による骨量改善機序の解明	130
37)	荒木 美智子	発育期ラット脛骨の骨端板および一次海綿骨における細胞の分化過程に関する組織学的研究	133
38)	小林 紀明	介護支援専門員のケアマネジメント能力における「協働的能力」に関する研究-トライアングレーション研究方法による「協働的能力」構成要素の抽出と構造-	136

【校友】

1)	竹内 洋介	宋代墓誌の基礎的研究	139
2)	園田 沙弥佳	東アジアにおける五護陀羅尼の構成と展開	143
3)	飯塚 勝重	新仏教徒能海寛ーチベット出立前、郷里宗門の整備について	146
4)	大室 智人	明朝洪武帝期における琉球馬獲得の背景	150

【専任教員】

1)	稲垣 諭	パフォーマンスな演劇的身体の現象学研究とその臨床的、実践的展開	153
2)	岩下 哲典	静岡県藤枝市岡部町廻沢町内会所有松岡神社文書の総合的研究	155
3)	杉江 典子	位置特定技術を用いた図書利用者の館内行動に関する量的データの収集・分析方法	158
4)	三宅 和子	海外における継承日本語をめぐる親・子供・教師の実践リアリティ:多角的・総合的研究	163
5)	藤尾 美佐	海外研修を「真のグローバル人材」育成につなげるための多角的・長期的取り組み	167
6)	幸田 浩文	ローカスモールビジネスの地域経営圏の確立ー長寿・売薬企業の文献・実態調査研究ー	171
7)	安藤 和宏	著作権契約法に関する総合的研究	176
8)	李 芝妍	責任保険の故意免責と懲罰的損害賠償に係る体系的な研究	180
9)	佐々木 直樹	無細胞腫瘍組織マイクロモデルを用いるナノ薬剤の特性解析	184
10)	廣津 直樹	アンタゴニストによるイネ粒重制御機構の解除	188
11)	伊藤 政博	Mrp型Na ⁺ /H ⁺ アンチポーターのNa ⁺ 輸送阻害剤の探索とその作用機序の解明	191
12)	八木 裕子	ICTによる平時・発災・復興のシームレスな包括的災害支援の情報連携に関する研究	194
13)	田口 潤	介護福祉士の実践経験からの学びのプロセスとキャリア・コミットメントに関する研究	197
14)	高橋 良至	公共交通機関とパーソナルモビリティビークルによる次世代移動支援に関する研究	200
15)	浦 剣	二次感染を考慮した数理モデルによる牡蠣を介するノロウイルスの感染リスク評価	203
16)	谷 智子	日中異文化接触場面における「利害」が生じる会話に見られるイン/ポライトネス研究	207
17)	BORAH ANKITA	To develop a dendritic cell vaccine against temozolomide (TMZ) resistant glioblastoma multiforme (GBM)	211

Ⅲ 平成30年度 共同研究 研究報告書

【専任教員】

1)	橋本 泰元	南アジアにおける思想的・文化的融合の動態的研究 ——バクティ思想を中心として	217
2)	大原 亨	ビジネスモデルの変革プロセスの追跡	221
3)	太矢 一彦	高齢者施設等における介護事故をめぐる介護事業者の 法的責任の判断枠組	225
4)	上田 知亮	社会運動・法形成・権利実践からみる 現代インドの民主主義と立憲主義	228
5)	別所 正博	公共交通分野のオープンデータを活用した 視覚障害者の移動支援に関する縦断的研究	232

【海外協定校との共同研究】

1)	劉 文君	日中大学の教育質的向上の取り組みに関する調査分析 —本学と協定校との比較研究を中心に	236
----	------	---	-----

Ⅳ 平成30年度 大型研究特別支援助成 研究報告書

【継続2年目】

1)	相楽 勉	日本文化の背景となる仏教文化の研究	241
2)	松本 誠一	「一帯一路」経済政策による中国経済の海外進展と その関係諸地域に及ぼす文化的影響	247

Ⅴ 平成30年度 共同研究 研究所プロジェクト 研究報告書

【新規】

1)	宮越 雄一	慢性炎症により惹起される生活習慣病予防に関する研究	253
----	-------	---------------------------	-----

【継続2年目】

1)	白川部 達夫	越後宮川新田高橋家文書の研究	256
2)	鈴木 道也	グローバル時代の歴史学——社会史・文化史を再考する	259
3)	伊吹 敦	東アジアにおける仏教思想の成立と展開、並びにその意義の解明	263
4)	子島 進	在日ムスリムによる多文化共生社会構築の試み—インドネシア 人、トルコ人、パキスタン人の宗教ネットワークを事例に	269

【継続3年目】

1)	三沢 伸生	アジア諸言語史資料の汎用性データベース開発と構築	273
----	-------	--------------------------	-----